

令和 7 年度志木市一般会計・特別会計補正予算の概要

■一般会計補正予算（第 5 号）【専決処分】

予 算 現 額	3 2 9 億 5, 9 3 5 万 8 千 円
補 正 予 算 額	6 0 0 万 円
補正後予算額	3 2 9 億 6, 5 3 5 万 8 千 円

一般会計補正予算（第 5 号）は、同報系防災行政無線の改修工事に係る経費について、緊急に支出する必要が生じたため、地方自治法第 1 7 9 条第 3 項の規定により、1 0 月 2 2 日付けで専決処分をしたものです。

<歳 出>

- 同報系防災行政無線改修事業 6 0 0 万円

<歳 入>

- 市債 6 0 0 万円

<繰越明許費>

- 同報系防災行政無線改修事業 6 0 0 万円

■一般会計補正予算（第 6 号）

予 算 現 額	3 2 9 億 6, 5 3 5 万 8 千 円
補 正 予 算 額	△ 1 億 5, 3 3 0 万 円
補正後予算額	3 2 8 億 1, 2 0 5 万 8 千 円

一般会計補正予算（第 6 号）は、館大排水路改修事業の工期の延長等に伴い継続費の総額及び年割額の変更について予算を編成するものです。

<歳 出>

- 館大排水路改修事業の減 △ 1 億 5, 3 3 0 万円

<歳 入>

- 市債 △ 1 億 5, 3 3 0 万円

<継続費>

- 工期延長等に伴う館大排水路改修事業費総額の増 1 億 8, 0 0 0 万円

■一般会計補正予算（第7号）

予 算 現 額	3 2 8 億 1, 2 0 5 万 8 千 円
補 正 予 算 額	3, 6 3 3 万 4 千 円
補正後予算額	3 2 8 億 4, 8 3 9 万 2 千 円

一般会計補正予算（第7号）は、物品売払収入などの歳入、人事異動等に伴う職員人件費の整理や公共施設安心安全化基金積立金等の歳出を主体として編成するものです。

<歳 出>

（主なもの）

- 人事異動等に伴う職員人件費の整理 △ 1 億 1,0 8 3 万円
- 公共施設安心安全化基金積立金の増 8,6 4 9 万円
- 補正後の基金残高見込み
 公共施設安心安全化基金：2 0 億 5, 4 2 1 万円
- 防火水槽撤去事業 1, 3 1 6 万円
- デマンド交通事業費補助金の増 1, 0 5 0 万円

<歳 入>

（主なもの）

- 物品売払収入 3, 3 1 1 万円
- 国県支出金 2 7 2 万円

<繰越明許費>

- 防火水槽撤去事業 1, 3 1 6 万円

<債務負担行為>

（主なもの）

- 道路舗装改修工事（R 7～8） 限度額 2, 6 1 0 万円
- 集団健（検）診業務委託（R 7～8） 限度額 2, 3 2 2 万円
- 朝霞地区4市共用火葬場周辺整備検討業務委託（R 7～8） 限度額 2, 0 0 0 万円

※ 表示単位未満を四捨五入しています。

■特別会計補正予算

○ 国民健康保険特別会計補正予算（第２号）

予 算 現 額	６６億９，６９３万７千円
補 正 予 算 額	０円
補 正 後 予 算 額	６６億９，６９３万７千円

※集団健（検）診業務委託及び特定健康診査受診勧奨業務委託について債務負担行為を設定しています。なお、債務負担行為のみの補正のため歳入歳出予算の増減はありません。

○ 介護保険特別会計補正予算（第２号）

予 算 現 額	６２億３，６７５万２千円
補 正 予 算 額	８５万８千円
補 正 後 予 算 額	６２億３，７６１万円

※介護報酬改定に伴う基幹系システム改修費の増額を行っています。

記 者 発 表 資 料

令和７年１１月２０日

総務部財政課

財政グループ

担当者／田中（主事）

電話番号／０４８－４７３－１１１５

志 木 市